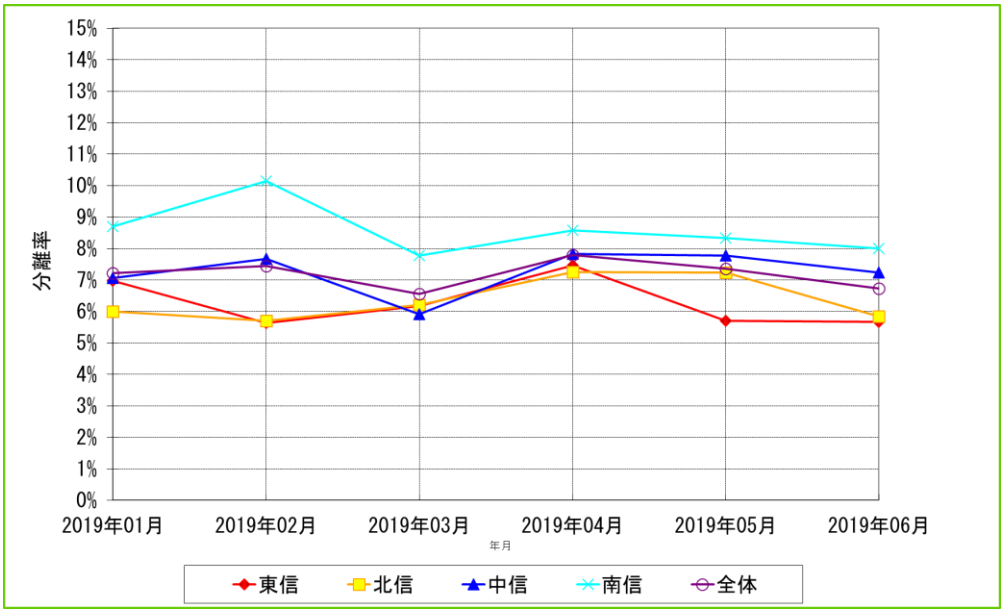
長野県各地区の耐性菌分離率

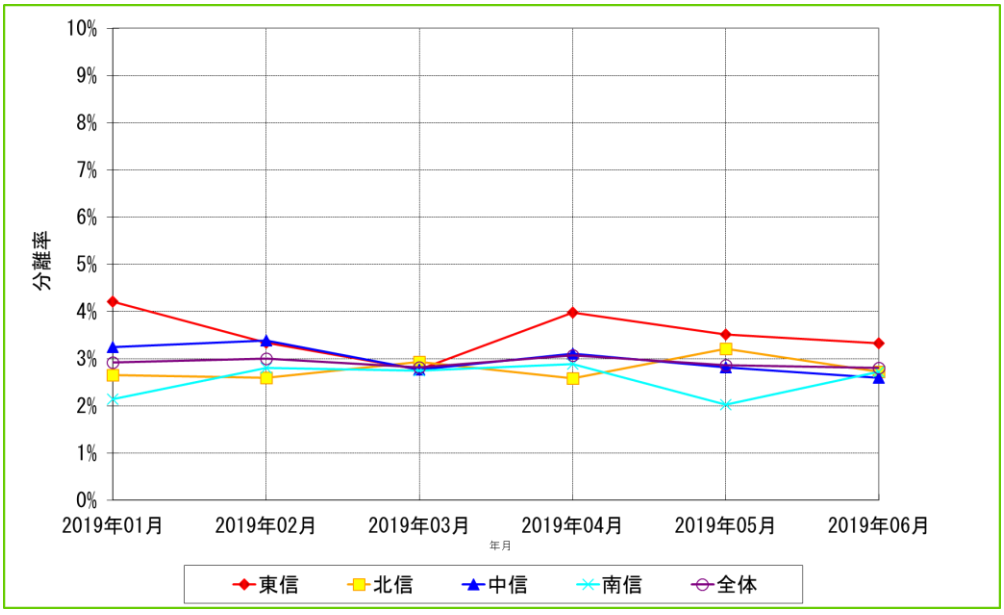
- 対象期間　　：2019年1月～2019年6月の6ヶ月間
- データ集計日　　：2019年7月24日
- 集計対象施設数　　：60施設

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌（MRSA）



	2019年01月			2019年02月			2019年03月			2019年04月			2019年05月			2019年06月		
	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率
東信 計	1046	73	6.98%	958	54	5.64%	940	58	6.17%	1031	77	7.47%	1053	60	5.70%	990	56	5.66%
北信 計	1701	102	6.00%	1421	81	5.70%	1501	93	6.20%	1475	107	7.25%	1591	115	7.23%	1506	88	5.84%
中信 計	1415	100	7.07%	1330	102	7.67%	1371	81	5.91%	1509	118	7.82%	1455	113	7.77%	1423	103	7.24%
南信 計	1726	150	8.69%	1428	145	10.15%	1452	113	7.78%	1387	119	8.58%	1429	119	8.33%	1324	106	8.01%
全体 計	5888	425	7.22%	5137	382	7.44%	5264	345	6.55%	5402	421	7.79%	5528	407	7.36%	5243	353	6.73%

第3世代セファロスポリン耐性大腸菌



	2019年01月			2019年02月			2019年03月			2019年04月			2019年05月			2019年06月		
	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率
東信 計	1046	44	4.21%	958	32	3.34%	940	26	2.77%	1031	41	3.98%	1053	37	3.51%	990	33	3.33%
北信 計	1701	45	2.65%	1421	37	2.60%	1501	44	2.93%	1475	38	2.58%	1591	51	3.21%	1506	41	2.72%
中信 計	1415	46	3.25%	1330	45	3.38%	1371	38	2.77%	1509	47	3.11%	1455	41	2.82%	1423	37	2.60%
南信 計	1726	37	2.14%	1428	40	2.80%	1452	40	2.75%	1387	40	2.88%	1429	29	2.03%	1324	36	2.72%
全体 計	5888	172	2.92%	5137	154	3.00%	5264	148	2.81%	5402	166	3.07%	5528	158	2.86%	5243	147	2.80%

長野県各地区の耐性菌分離率

- 対象期間　　：2019年1月～2019年6月の6ヶ月間
- データ集計日　　：2019年7月24日
- 集計対象施設数　　：60施設

多剤耐性緑膿菌（MDRP）

	2019年01月			2019年02月			2019年03月			2019年04月			2019年05月			2019年06月		
	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率
東信 計	1046	0	0.00%	958	0	0.00%	940	0	0.00%	1031	0	0.00%	1053	0	0.00%	990	1	0.10%
北信 計	1701	0	0.00%	1421	1	0.07%	1501	1	0.07%	1475	0	0.00%	1591	0	0.00%	1506	1	0.07%
中信 計	1415	0	0.00%	1330	0	0.00%	1371	0	0.00%	1509	0	0.00%	1455	0	0.00%	1423	0	0.00%
南信 計	1726	0	0.00%	1428	0	0.00%	1452	0	0.00%	1387	0	0.00%	1429	0	0.00%	1324	1	0.08%
全体 計	5888	0	0.00%	5137	1	0.02%	5264	1	0.02%	5402	0	0.00%	5528	0	0.00%	5243	3	0.06%

抽出条件・統計処理

・対象期間の入院患者を対象とする。

・重複処理は患者IDが同じ場合1件とカウントする。

・耐性菌の分離率＝[(菌分離患者数)÷(検体提出患者数)]×100(%)

・過去月分の分離データは集計日以降に送信されたデータも含む。

（過去のレポートデータと異なることがありますが、ご了承ください。）

信州インフェクションコントロールサーベイランスシステム（SICSS） 耐性菌判定基準

菌名	概要	微量液体希釈法	ディスク拡散法
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌（MRSA）	MPIPCが“R”の*Staphylococcus aureus*（またはCFXがディスク拡散法で“R”）、又は　選択培地でMRSAと確認された菌	MPIPC≧4μg/mL	MPIPC≦10mm CFX≦21mm
多剤耐性緑膿菌（MDRP）	下記条件をすべて満たす*Pseudomonas aeruginosa* ・カルバペネム系が″R″ ・アミカシンが″I″か″R″ ・フルオロキノロン系が″R″（LVFX、CPFXのいずれか）	IPM・ MEPM≧8μg/mL AMK≧32μg/mL LVFX≧8μg/mL CPFX≧4μg/mL	IPM、MEPM≦15mm AMK≦16mm LVFX≦13mm CPFX≦15mm
第3世代セファロスポリン耐性大腸菌	CTX、CTRX、CFPMのいずれかが″I″か″R″、又はCAZが″R″の*Escherichia coli*	CTX≧2μg/mL CTRX≧2μg/mL CFPM≧16μg/mL CAZ≧16μg/mL	CTX≦25mm CTRX≦22mm CFPM≦17mm CAZ≦17mm